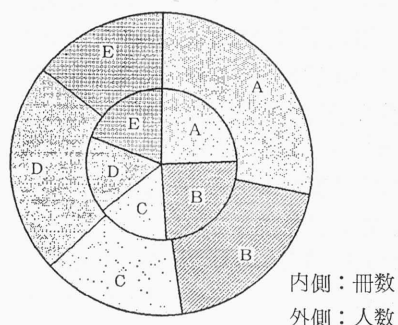


身分別閲覧内訳

身 分	人	%	冊	%
A 卒 業 生	499	28.0	1,940	24.3
B 教 官	349	19.6	1,952	24.5
C 大 学 院 生	274	15.4	1,227	15.4
D 学 部 学 生	401	22.5	1,306	16.4
E そ の 他	260	14.6	1,555	19.5
合 計	1,783		7,980	



昭和63年度 調査研究員の委嘱

このたび、昭和63年度附属図書館調査研究室の調査研究員に下記三名の教官が委嘱されました。委嘱期間はいずれも昭和63年4月1日から昭和64年3月31日までです。

文 学 部 ：日野龍夫教授
調査研究事項：「大惣本」目録解題作成

大型計算機センター：星野 聡教授
調査研究事項：目録カードによる遡及入力の研究

大型計算機センター：金沢正憲助教授
調査研究事項：遡及入力標準フォーマットの設定

図書館の「課」名変更

附属図書館の「課」の名称が昭和63年4月8日付で変更になりました。これは学術情報システムの進展をはじめとして、時代の変化に即応した名称に変えようとするもので、95の国立大学図書館のうち、部課制を採用している26大学に同時に適用されるものです。

課名の変更は以下のとおりです。

〈前〉	→	〈新〉
○総 務 課	→	(変更なし)
○整 理 課	→	情報管理課
○閲 覧 課	→	情報サービス課
学術情報課	→	情報システム課
医学情報課	→	(変更なし)

(○印は京都大学の場合です)

「田中美知太郎文庫目録」の刊行

本学名誉教授故田中美知太郎博士の所蔵されていた洋書(2104部、2974冊)を、昌子夫人をはじめ御遺族の御好意により、文学部に御寄贈いただいた。文学部整理掛では、これら貴重な図書の整理を終え、このたび「CATALOGUE OF THE PROFESSOR MICHITARO TANAKA LIBRARY」(京都大学文学部「田中美知太郎文庫目録」として冊子体で刊行した。

田中美知太郎先生は、明治35年新潟でお生まれになり、大正15年京都帝国大

